

TOPICS カラーユニバーサルデザインの認証を取得

2014年7月、OKIは「ATM-BankIT Pro」およびATMソフトウェア「UNISONATM+V10」（ユニゾンATMプラス）について、特定非営利活動法人カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）のカラーユニバーサルデザイン（CUD）検証に合格し、CUD認証を取得しました。

CUDは色覚タイプの違いを問わず、より多くの人に利用しやすい製品や施設・建築物、環境、サービス、情報を提供するという考え方です。「ATM-

BankIT Pro」においては、キャッシュカードなどの媒体の挿入口全体を照らすフリッカランプや、明るい媒体文字ランプの採用などが評価されました。また「UNISONATM+V10」は、ATM画面の背景（20パターン）やボタン（2パターン）が選べるカスタマイズ性を備えながら、誰にでもわかりやすいシンプルな画面デザインを実現することができます。



「ATM-BankIT Pro」のカラーユニバーサル検定合格証

株主・投資家への情報発信

OKIグループは、株主・投資家の皆様に、経営戦略、経営成績などの有用な情報を適時・適切に開示するよう努めています。専任部署であるIR室を中心に情報開示やIR活動を積極的に推進するとともに、インサイダー取引の防止を徹底しています。

機関投資家とのコミュニケーションを強化

OKIは、市場の声を適切に経営や事業活動に活かすことが経営の効率化と企業価値の向上につながるという認識のもと、社長をはじめ経営陣自らが、機関投資家向けの決算/経営説明会やIRミーティングなど、各種のコミュニケーション活動を実施しています。

2014年度は欧州・アジアなど海外におけるIRミーティングを積極的に行ったほか、国内でも証券会社が主催するIRカンファレンスへの参加、国内外投資家を対象としたスモールミーティングや工場見学などを通して、「中期経営計画2016」の取り組み状況や個別事業の状況などをきめ細かく説明しました。

IRサイトやニュースメールで情報を発信

OKIは、情報開示の公平性を保つため、決算情報をはじめとするさまざまなIR情報をウェブサイト日本語・英語で同時掲載しています。投資家の皆様にとってより使いやすいサイトをめざして継続的な改善に努めており、モーニングスター株式会社ゴメズ・コンサルティング事業部(Gomez)が2014年6月に発表した「Gomez IRサイト総合ランキング2014」では、前年に続き銅賞を受賞しました。



また、決算情報や証券取引所へのファイリング情報、新商品・

サービスなどのプレスリリース情報、IRサイト更新情報などを「OKIニュースメール」（日本語・英語）としてまとめ、機関投資家など約1,400名の方々に電子メールで随時配信しています。

インサイダー取引防止を徹底

OKIグループは、株主・投資家保護や証券市場の信頼性確保のため、未公表の情報を利用した株式などの売買を行わないこと、また、その情報を他の者に提供しないことを「OKIグループ行動規範」に明記し、インサイダー取引の防止に努めています。

2014年度は4月の金融商品取引法改正に伴うインサイダー取引規制強化に的確に対応するため前年度に改訂した関連規程について、コンプライアンス教育（eラーニング）のテーマに取り上げて具体事例を説明し、国内グループの全従業員に徹底を図りました。

SRIインデックスへの組み入れ状況

SRI（社会的責任投資）インデックスとは、財務面とともに、CSRも重要な評価基準としている株価指数です。OKIは、2015年4月1日現在、「モーニングスター社会的責任投資インデックス（MS-SRI）」[※]の構成銘柄に採用されています。

[※] 「モーニングスター社会的責任投資株価指数」は、モーニングスター株式会社が国内上場企業の中から社会性に優れた企業と評価する150社を選定し、その株価を指数化した国内初の社会的責任投資株価指数です。

